

2026年度第2回西日本放送番組審議会

開催年月 2026年5月(書面開催)

委員総数 8名

書面参加委員 8名

西原義一 委員長

佃昌道 委員

森下聖史 委員

岡田佳子 委員

三好千尋 委員

大林伸二 委員

小田英城 委員

上條智子 委員

【議題】

テレビ番組 『 ルック 地域発 輝くビジネス 』

放送日 2026年4月19日(日) 10:55～11:10

2026年5月10日(日) 10:55～11:10

制作 RNC西日本放送テレビ

【参考資料】

- 番組種別報告資料
 - ・放送番組の種別の報告について
 - ・放送番組の種別の基準
 - ・2025年度下期 番組種別放送時間・番組表
 - ・2026年度4月 基本番組表
- 社報 No.429
- 2025年度第10回番組審議会議事録
- タイムテーブル 春号
- 視聴者対応 4月
- BPO報告 No.288・289

【次回開催予定】

開催日 2026年6月9日(火) 14:00～16:00

場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

議題 ラジオ番組

『 南原清隆、いまナンしょん。 』

放送日 2026年4月13日(月) 18:15～18:45

(再放送) 2026年4月18日(土) 18:00～18:30

制作 RNC西日本放送ラジオ

【議事概要】

今回は、エリアの会社の取り組みを紹介する番組「ルック 地域発 輝くビジネス」を視聴していただきました。

委員からは、

- ・社長との会談部分などにおいて、画面に企業名、左下に発言内容のポイントを見出しとして表示しており、視聴者に配慮していると思った。

- ・ものづくりという仕事の「見える化」への取り組みと、仕事への強いこだわりがしっかりと伝わってきた点。長年、鴨居アナが築いてきた地域番組を引き継ぐにはプレッシャーもあったと思うが、新たに番組を担当する中條アナらしいキャラクターで番組が作られていたことに感動した。

- ・ダイシン電機は品質の危険予知活動を昨年からはじめたとのこと。長年社長をされていてなぜ昨年になって急に始めたのか、その動機が気になった。また山一は従業員2名という家族経営の会社。従業員2名といいつつ登場人物がそれ以上いるので、その関係がよくわからなかった。社内の構図がもう少し説明されればより理解しやすかったと思う。

- ・ルックは毎週放送されており、出たい企業も多いのではないと思うが、取り上げる企業の選定はどのように行われているのか聞きたい。

- ・番組の中で「今回で第〇回目の放送です」といったように、これまでの放送回数を入れることで、番組の歴史や継続性、地域に根付いてきた価値がより伝わり、視聴者にとっても番組の重みや信頼感を感じられるのではないかと思った。

- ・番組最後の「ココを見て！」でちょっと残念だったのは、フリップ左上の「〇の」と書いた字が読めなくて、消化不良となった。撮影現場でスタッフは読みづらいことに気付けなかったと思うが、折角の「ココを見て！」が伝わらなくなるので、今後に活かしてほしい。

・番組の音楽が出演者や内容を盛り上げるという観点ではない曲のように感じた。もう少し、調和のとれたナチュラルな番組に仕上げることができるのでは。との意見がありました。

番組担当者からは、当番組は2012年10月にスタートし、14年目に入り、670社ほどをご紹介してきました。この春大きな変化として、番組ナビゲーターが鴨居真理子アナウンサーから中條加菜アナウンサーへと代わりました。中條アナウンサーの20歳代の感性と、「できるだけ体験してみる」ことを1つのテーマとして、制作に取り組んでいます。今後も丁寧な取材と編集を心がけ、番組制作に取り組んでいきたいと思えます。との回答がありました。

また、2025年度下半期および2026年度4月の放送番組種別・放送番組基準を書面にて報告しました。なお、この報告に対する質問はありませんでした。